

歯 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科用ステンレス鋼線 70792000

ハイパーワイヤー

【禁忌・禁止】

ニッケルまたは類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

*【形状・構造及び原理等】

該当規格

JIS T6103 「歯科用ステンレス鋼線」

成分・分量

JIS G4303 (ステンレス鋼線) に規定する SUS304 又は SUS316

物理的性質：

		引張強さ (MPa)	伸び (%)
バー用線・補強用線		1700	5
矯正用線	角線	1900	3
	丸線	1500	5
軟化品 (全線種)		640	60
JIS T6103	原品	880 以上	1 以上
	軟化品	590 以上	20 以上

*形状

＜バー用線および補強用線＞

- ・パラタルバー 1.30t×3.65w
 - ・リンガルバー S 1.35t×2.20w
 - ・リンガルバー M 1.50t×2.35w
 - ・リンガルバー L 1.70t×2.70w
 - ・補強用線 1.10t×2.10w
- (mm)

＜矯正用線＞

- ・レクト
- ・スクエア
- ・ラウンド

レクト		スクエア	
サイズ(インチ)	商品No.	サイズ(インチ)	商品No.
0.016×0.020	B-31	0.016×0.016	B-21
0.016×0.022	B-32	0.017×0.017	B-22
0.017×0.022	B-33	0.019×0.019	B-23
0.017×0.025	B-34	ラウンド	
0.018×0.022	B-35		
0.018×0.025	B-36		
0.019×0.022	B-37		
0.019×0.025	B-38		
0.021×0.025	B-39	0.5 mm φ	
		0.7 mm φ	
		0.8 mm φ	
		0.9 mm φ	

【使用目的又は効果】

歯科補綴物又は矯正用等の装置を作製すること。

【使用方法等】

＜バー用線＞

長さ…バー外形線に沿って、前もって帯状のパラフィンワックスを屈曲、適合させ、脚部の端を切り取り、これを直線に伸ばすことによってバー用金属線に必要な長さを測定してください。

屈曲…屈曲にはバー屈曲用鉗子やバー捻転鉗子を使用し、出来るだけバー用金属線に傷をつけない様、屈曲、捻転を行ってください。

＜補強用線＞

レジン床内での長さを十分に取、応力が分散されるように設計してください。

＜矯正用線＞

破折の原因となる逆屈曲や曲げ戻しは行わない様、屈曲してください。

・熱処理方法

本合金を赤熱し、急冷(水冷)しますと、軟化します。
合金の性質上、硬化熱処理は行えません。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

3. 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
4. 口腔内で本合金の削合や研磨を行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

井元特殊冶金株式会社 交野工場

TEL:072-891-0596